

【いよいよ来週は修学旅行…】

どんな三日間を創り上げるかなー！

来週の日曜日から、三年生は修学旅行に出かけます。京都・奈良方面、世界遺産にもなっている素晴らしい場所です。一年生も二年生も、いずれはいくのですが、修学旅行というのはやはり特別なものではないかと思えます。三年生の階段に、学年と各クラスの目標が掲示してあります。改めてここで紹介したいと思います。さすが三年生。どのクラスもデザ



インだけでなく、それぞれの願いが沢山込められています。ここでは一つ一つは紹介しませんが、特に下級生のみなさんは階段を通るとき、ぜひ実際のポスターを見て各クラスの願いを確認し、意味を考えてみてください。私は今までに、とにかくたくさん京都・奈良に行っています。修学旅行でも勿論たくさん行きましたし、それ以外の仕事でも何回も足を運びました。いつ行っても、何回行っても素晴らしいところだと思います。その時その時新しい発見ができるのも京都・奈良の素晴らしいところかも知れません。梅雨に入り天気が多少心配なのですが、たとえ雨が降っても、違った風情を感じられるのも都路の素晴らしいところです。

さて、『**不易と流行**』という言葉があります。一年生にはちよつと難しい言葉かも知れませんが、ちなみに ChatGPT に聞いてみました。次のように答えてくれました。「特に日本の俳句や芸術の世界で使われる言葉で、変わらない本質(不易)と時代にに応じて変わるもの(流行)」

みなさんはどんなことを想像しますか。実際に、例えば京都も奈良も昔風の旅館はかなり減っています。修学旅行でお世話になった宿のいくつかはもうありません。代わりに横文字のホテルがとにかく増えました。ここ数年は建設ラッシュだったそうです。みんなの泊まる「ホテル本能寺」は新しく建てられたものですが、修学旅行生にはとても優しい日本風のホテルです。施設も充実しています。窓からは、ライトアップした市役所が見えます。

(楽しみにしてください) 外国からの観光客の方がとにかく増えています。観光地では日本中どこでも一緒かも知れません。そんなところも変化の一つです。みんなの集合写真を撮る場所も簡単には決められません。いろいろな条件を加味して先生方が一生懸命考えてくれた場所です。先週日程の読み合わせをしていましたね。今日も事前集会があります。三年生のみなさんがとても真剣に集会に参加していた姿を見て、今回の三日間が素晴らしいものになるだろうと確信しています。

ぜひ見学先についても、もう一度内容を調べ、せっかく行くのですから見逃さないようにしましょう。修学旅行は「学を修める旅」ということですから、「学ぶための旅」ということになりますね。つまり今までの生活の確かめをするのが修学旅行なのだと思います。学んだこと、感じたことをぜひ後輩たちにも伝えてください。楽しみにしています!!